

京都府公立大学法人理事会（令和元年度・第4回）議事録

1 開催日時 令和元年7月18日（木） 9時58分～11時47分

2 開催場所 府立医科大学看護学学舎第2会議室

3 出席者 金田理事長、竹中副理事長、築山副理事長
金剛・小野・中井・菱田・夜久各理事
千代田監事
*事務局として、法人本部職員等が同席

4 議 事

審議事項

- ① 京都府立医科大学附属病院使用料等規程等の一部改正について
- ② 教職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程等の改正について
- ③ 大学等における修学の支援に関する法律に基づく機関認定について

報告事項

- ① ロームBNC Tセンター(仮称)の府立医大敷地内での建設について
- ② 医科大学附属病院等における令和元年度(4-6月)診療実績について
- ③ 法人第3期中期計画について
- ④ 障害者雇用について

5 審議結果等

- ・ 審議に先立ち、理事会の議事録署名人として築山副理事長と中井理事が指名された。

審議事項

① 京都府立医科大学附属病院使用料等規程等の一部改正について

- ◆ 事務局から資料により説明があり、審議の結果、特に異議なく、原案どおり承認された。

② 教職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程等の改正について

- ◆ 事務局から資料により説明があり、審議の結果、特に異議なく、原案どおり承認された。

③ 大学等における修学の支援に関する法律に基づく機関認定について

- ◆ 事務局から資料により説明があり、審議の結果、特に異議なく、原案どおり承認された。

報告事項

① ロームBNCTセンター(仮称)の府立医大敷地内での建設について

- ◆ 竹中副理事長から資料により報告があった。

次のとおり意見が出され、次期9月の理事会において、改めて説明することとなった。

- ・ BNCT棟建設が、今後の病棟整備に支障をきたすことにならないか、大学整備構想の中で示すべきである。
- ・ サイクロトロンやMRIに係る建設工事の追加負担が病院経営を圧迫するものであってはならない。
- ・ 治療機器として導入されるなら、研究開発途上のものではなく、薬機法の許可を得たものとすべきである。
- ・ 経営が厳しくなることが予想される。追加費用負担の原資を明らかにすべきである。

② 医科大学附属病院等における令和元年度(4-6月)診療実績について

- ◆ 夜久理事から資料により報告があった。

③ 法人第3期中期計画について

- ◆ 事務局から資料により報告があった。

④ 障害者雇用について

- ◆ 事務局から資料により報告があった。